

平素は弊社商品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。

この設定変更はPLUに設定されている単価を変更する操作方法を記載してあります。

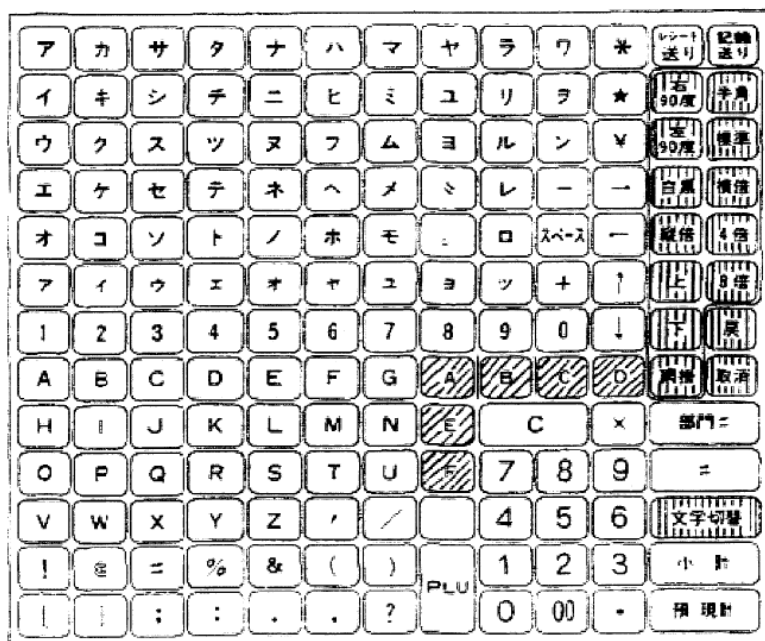
尚、レジスターの『取扱説明書』にも本内容は記載されていますので併せてご参照下さい。


【 設定変更の流れ 】


1. 鍵位置<精算>で“精算”を行います。（累計精算も併せて行う事をご推奨します）
2. 鍵位置<設定>で単価の設定変更を行います。

【設定操作時の注意事項】

- 鍵位置<設定>では下記キーボード配列となりますのでご注意ください。



 文字属性の切替に
使用します。

 JISコード(16進)の
入力に使用します。

- ・ 鍵位置<設定>の設定操作時のキーボードは上記配列となります。
- ・ キー配列中の A ~ F は文字コードの入力で使用します。

F S - 1 2 6 0、F S - 1 2 7 0 シリーズ

該当機種	F S - 1 2 6 0、F S - 1 2 7 0
------	-----------------------------

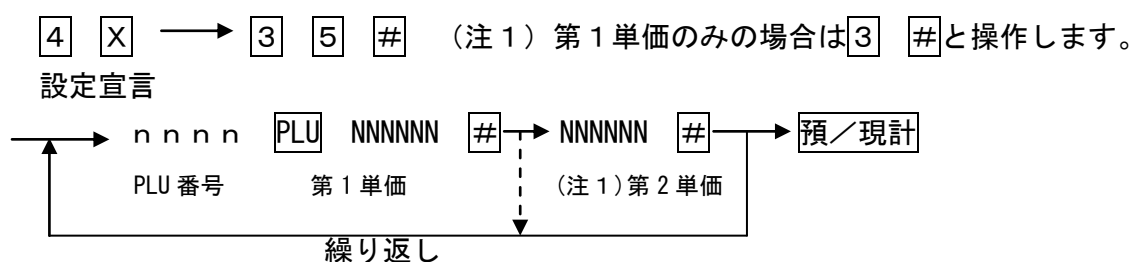
P L U の単価を変更する設定操作

P L U の単価を変更します。

各 P L U の設定単価を変更します。

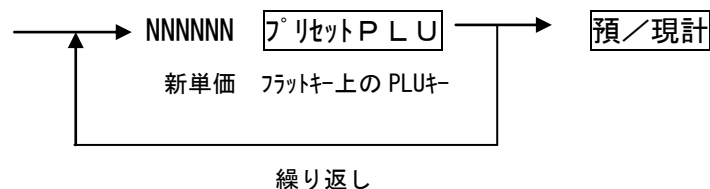
単価が 2 個（第 1 単価、第 2 単価）設定できますので、ご使用状況に合わせて設定して下さい

【設定操作】鍵位置<設定>



（注 1）：第 2 単価を使用しない場合はこの操作は省略できます。

フラットキーボードに PLU をセットしている場合：第 1 単価のみ変更



（注）P L U の税区分は従属する部門の税区分に従います。

従属する部門が外税なら税抜き価格を、内税なら税込価格を設定してください。

【マスター／サテライトシステムで運用時の設定変更】

マスター機で前記の設定変更を終了したら、サテライト機に設定を送信します。

【変更データの送信（D L L）】

1. 各サテライトレジスターで日計精算・累計精算・P L U精算を行います。

2. マスター機で下記操作します。

① R T R キーを押します

② 8 2 預／現計

サテライト機にP L U設定テーブルを送信します。

完了すると点滅は終了し、レシート発行します

② 鍵位置<R T R>、<設定>を戻します。

（注） サテライト機へのデータ送信でサテライト機の電源が切れていたなど障害があった場合には、手動でデータ送信のリトライ・中止を行う事もできます。

リトライ： 預／現計 押し下げ

中 止： 替 押し下げ

中止時は障害復旧後、再度送信ください。